



# マスターズ News {ニュース}

2010年9月10日

2010 September 第102号



【発行所】(社)日本マスターズ水泳協会

{ 〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-8 グランバレー三崎町7階  
TEL.03-3512-8221 FAX.03-3512-8224 URL http://www.masters-swim.or.jp/ }

【発行人】大崎 剛彦



■ 参加者は過去最多を数え、熱気にあふれた4日間となった今年のジャパンマスターズ

## ■ ジャパンマスターズ2010で樹立された世界記録

### ●個人種目(10)

稻田 法子 (セントラル茅場町)	女子 50m背泳ぎ	30~34歳	28秒86
稻田 法子 (セントラル茅場町)	女子 100m背泳ぎ	30~34歳	1分2秒26
長岡三重子 (きらら柳井)	女子 50m平泳ぎ	95~99歳	2分36秒01
中西 悠子 (牧野SC)	女子 100mバタフライ	25~29歳	1分2秒73
中西 悠子 (牧野SC)	女子 200mバタフライ	25~29歳	2分17秒56
佐藤 利次 (仙台かきみC)	男子 50m背泳ぎ	95~99歳	1分1秒61
佐藤 利次 (仙台かきみC)	男子 100m背泳ぎ	95~99歳	2分22秒83
佐藤 利次 (仙台かきみC)	男子 200m背泳ぎ	95~99歳	5分30秒07
仲丸 徹雄 (BIG横浜)	男子 50m平泳ぎ	75~79歳	40秒01
仲丸 徹雄 (BIG横浜)	男子 100m平泳ぎ	75~79歳	1分29秒89

### ●リレー種目(2)

BIG横浜	女子 4×50mフリーリレー	320~359歳	3分7秒18
(米沢 祥子、田中 茂子、岩泉 律子、鶴下美江子)			
BIG横浜	女子 4×50mメドレーリレー	320~359歳	3分53秒52
(鶴下美江子、米沢 祥子、倉田 政枝、岩泉 律子)			

### ○お知らせ

社団法人日本マスターズ水泳協会 事務所移転のご案内

8月20日より、下記事務所に移転し業務を開始致しましたので、よろしくお願い致します。

### [新住所]

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-8 グランバレー三崎町7階  
TEL 03-3512-8221 FAX 03-3512-8224HEAD LINE  
1 NEWS

## 過去最多となる6956人が参加

## ジャパンマスターズ2010が無事終了

「ジャパンマスターズ2010」は、7月16日から19日までの4日間、東京辰巳国際水泳場で開催され、宮崎、佐賀を除く全国45都道府県から、3217人、男子3739人が参加されました。参加者の皆さん、マスターズ水泳の基本理念である「健康・友情・相互理解・競技」を

よく理解され、あちらこちらで旧友との再会を喜ぶ笑い声、更衣室で高齢の方の着替えを手伝われる方、日々の練習の成果を發揮すべストタイムを更新された方などで会場は熱気の渦に包まれた4日間となりました。なお、今回の参加者6956人は27回大会で過去最高の参加人数を記録しました。

今年から新設されました「Q&Aマスターズなんでも相談デスク」は、参加者の皆さんからのマスターズに関するさまざまなお相談にその場で対応できるよう、毎日時間を決めて担当者が待機し、ていねいに回答させていただきました。大崎剛彦会長自ら連日相談デスクに座られ、受け答えをされる姿勢に相談者も感激と満足感いっぱいの様子でした。

20回・10年連続出場者表彰も競技を中断し、初日に行なわれました。20回出場者は16人、10年連続出場者は実に161人にのぼり、表彰場所は大勢の人でにぎわい、それぞれが記念撮影に臨みました。表彰を受けられた方々も「大切な記念になります」といい思い出になつたようです。記録面では世界記録突破12(個人10、リレー2)、別表、日本記録樹立は49(個人47、リレー2)を数えました。参加者のご理解とご協力、そして暑い中、早朝より競技運営に携わっていただきました競技員のご協力により4日間を無事終了することができましたこと、心より感謝申し上げます。

# トピックス

Topic.1

松本弘さん（74歳・風林火山）が一枚のはがきを受け取ったのは、5月最後の日だった。それは、マスターズ大会でライバルとして泳いでいた故・西野一弥さんからのものだった。松本さんと西野さんは30年ほど前にも同じで、偶然にも同郷（佐賀県）だつたこともあり、招集所で挨拶を交わすようになる。松本さんは「西野さんは40歳頃から水泳を始めた根っからのマスターズスイマーでした。短水路大会が始まった頃、彼が自由形でオリンピック選手に勝つことがありました。素人がオリンピック選手に勝つこともある！」というマスター水泳の醍醐味を最初に知らめたのは彼だつたのかも知れません」と話し、一枚のはがきを紹介してくれた。

## 【天国からのご挨拶】

私、西野一弥（73歳）は3月中旬より放射線治療（大腸がん他）のため入院加療に専念してきましたが、進行を抑え切れず、5月12日に心肺

機能が停止いたしました。生前より決めておりました親族のみにて静かに見送られ、今、無事に天国にいます。もう痛みも苦しみもなく幸せです。ここは静かで広い泉があり常に泳ぐことができます。これからも記録への挑戦を続けていきます。大勢の仲間の皆さんとの練習や競技も見学できます。少しでも泳力向上を目指し頑張ってください。応援しています。そして水泳界のより一層の発展を願っています。参加できないのが何より残念!! でもいつまでも見守り続けていますので、時々空の星に向かって声をかけていただけたら、うれしいです。（後略）

松本さんは「見事な旅立ちです。そして何より、彼の心の片隅に私というものがいて私にまで『挨拶』を送つてくれたことが感慨深いです。大会の招集所でしか会うことになかつたのですが、もっと深く、もっと親しくお付き合いをしたかったと悔やまれます。実は私も7年前に前立腺がんの全摘手術を受けました。しかし、ご挨拶を頂いた後のレースでは、私の思いが彼に届くように力を出し、好記録を出すことができました。今回のジャパンマスターズでも同世代の仲間たちに会うことができ、ひとりで泳いでいるんじゃない！ という思いを強くしました」と語り、静かにライバルの冥福を祈った。

（文◎田中千代実）

## 永遠の絆を胸に——ライバルから届いた「天国からの手紙」



## マスターズスイマーの写真展開催！

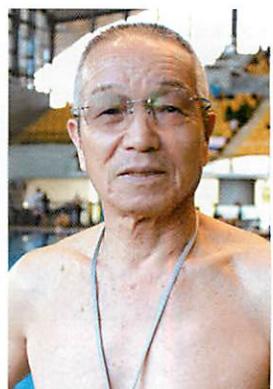
Topic.2

マスターズスイマーの力泳する姿  
や笑顔の写真が【生き方の提案・マ

マスター水泳の書を添えたパネル  
になつて会場に飾られ、参加者の関



マスター水泳  
生き方提案



今大会も「ひとりで泳いでいるんじゃない！」という思いを強くしました」という松本さん

□会場の一角に設置された展覧ブースには、多くの人々が足を止めて、齊藤さんの写真に見入っていた



性別問わず評判のよかつた女性専用コース。今後の大会でも定着するか?

今大会、サブプールに女性専用アップコースが設けられた。世界大会に行くとよく目にする光景だが、実際に画期的な企画と言える。1コースは速く泳ぐコース、2コースはゆっくり泳ぐコース。女性スイマーの感想は「本番のレース前にぶつかったり、後ろを気にして泳いでいたのでアップになりました」「ゆっくりコースがあるのは年配者には最適です」「ダウンをするのも自分

ベースでできるのがいいです」。また、男性スイマーも「男同士だと頭下げて終わりになるが女性にぶつかるとそれはいかない。お互いに気にする人達にとつては良い考えですね」。初めての試みとあって女性専用コースと知らない男性が泳いでしまい、ガードの人に注意され慌ててコース変更する場面も見受けられたが、総じて好評を得た印象だった。

(文◎森田 好)

## Topic.3 自分のペースで準備できると大好評!女性専用コースが設けられたサブプール

心を集めた。作成したのは写真家の齊藤文護さん。「3年前にマスターズ水泳大会を見て、スイマーの皆さんのお力と躍動感に感動しました。レース前の緊張

した表情や終えた後のチャーミングな笑顔には、年齢を超えた人間的魅力を感じました。年を重ねてもこんな表情を出せる瞬間を持つている生き方を心底うらやましく思いました

主に水着に関する質問が多くあったQ & Aコーナー



主に水着に関する質問が多くあったQ & Aコーナー

今年から始まったこの企画は、大会4日間で計6回、行なわれた。特に3日目からは、大会に出場して気持ちに余裕が出てきたせいか人数も多くなった。

一番質問が多かったのは、大会前日から変更された着用水着のルールについて。(1)何月何日まで今迄の水着は着られるのか、(2)水着の素材、パネルの面積を実際現在使用している水着持参で、(3)マスターズ世界大会はFINA承認マーク付でないと参加できないのか、など。また、表彰対象となる「10年連続」「20回」の出場回数についての問い合わせ、さらに練習メニューを持参されて、レベルアップ方法の意見を求める方もいるなど、質問内容は多岐にわたった。訪れた方々の質問に、土倉競技委員は一つひとつ、ていねいな言葉で相談に乗り、皆さん納得して穏やかな表情に変わって帰って帰つて行かれ

(文◎森田 好)

## Topic.4 水着規則から練習方法まで――Q & Aマスターズなんでも相談デスク

「マスターズスイマーに憧れる」という齊藤さんの写真は、逆にマスターズスイマーに誇りと感動を与えてくれた。

(文◎田中千代実)



齊藤文護さんは、3年前にマスターズ水泳を見て、スイマーたちの姿をレンズに収め始めた。1980年日本大学芸術学部写真学科卒業。日本広告写真協会会員。『草の根っここの写真の会』主宰

# ・10年連続出場おめでとうございます

10年連続出場表彰者(161名)



田中直美（50歳／F-SWIM）、川崎睦子（49歳／スポーツアカデミー五所川原）、長尾繁子（74歳／スポーツアカデミー五所川原）、後藤愛子（79歳／スポーツメイト・ウィン福島）、藤原紀子（47歳／ダッシュ前橋スイミングクラブ）、関佳子（57歳／ダッシュ前橋スイミングクラブ）、石川薫之（63歳／ダッシュ前橋スイミングクラブ）、牛山千恵（56歳／ディースポーツプラザ）、萩原信行（49歳／藤岡市役所水泳部）、佐藤克（73歳／ビッグツリースポーツクラブ）、新生政貴（37歳／守谷インターナショナルスイミングスクール）、新津守（54歳／筑波大学医学水泳部会水会）、染谷祥子（36歳／ジョイフルアスレティッククラブ）、若松真知子（54歳／ジョイフルアスレティッククラブ）、白田由美子（52歳／スポーツクラブネサンス水戸）、坂本久子（73歳／ユアースポーツクラブ新松戸）、志村政子（48歳／稻毛インターナショナルスイミングスクール）、寺田仁志（50歳／稻毛インターナショナルスイミングスクール）、水嶋義次（53歳／稻毛インターナショナルスイミングスクール）、田村美恵子（60歳／セントラルウェルネスクラブ長沼）、海藤政子（64歳／セントラルスポーツ研究所）、島崎典（59歳／スイミングクラブネサンス銚子）、澤田眞純（62歳／スイミングクラブネサンス銚子）、大西精二（71歳／スイミングクラブネサンス銚子）、東原光陽（41歳／Blue Dolphins）、目黒四郎（71歳／印西市水泳協会）、太田千代（67歳／君津マスターズスイムクラブ）、池田紀子（69歳／君津マスターズスイムクラブ）、田中妙（80歳／君津マスターズスイムクラブ）、島崎喜一（56歳／スポーツクラブNAS西船橋）、篠原治己（64歳／スポーツクラブNAS西船橋）、野木泰子（68歳／スポーツクラブネサンス佐倉）、星野伸雄（55歳／NAS稻毛海岸）、小倉英美（78歳／スポーツクラブネサンス幕張）、池田克人（44歳／Sphere）、島田智子（55歳／ミミスイミングクラブ市原）、酒井りん子（71歳／アテニアクアメイツ）、井上馨（55歳／コナミスポーツクラブ新座）、太田由紀江（76歳／セントラルウェルネスクラブ志木）、中村正明（40歳／春日部インターナショナルスイミングクラブ）、高橋幸二（68歳／ニスピ・フィットネスクラブ岩槻）、鈴木勝幸（65歳／アブリコットスイミングスクール）、中島和夫（65歳／スイミング北本スイミングスクール）、湯浅泰寿（76歳／セントラルウェルネスクラブ越谷）、原川真波（39歳／愛の戦士）、木村文男（62歳／草加スイミングスクール）、彦坂栄一（65歳／浦和水泳連盟）、金子勝（46歳／東武スポーツクラブ和田）、鈴木武志（38歳／熊谷水泳愛好会）、千吉良明（64歳／熊谷水泳愛好会）、高瀬佑祐（75歳／パレスセントラルフィットネスクラブ）、菅朱美（51歳／瀬ヶ崎スイミング・マスターズ海豚）、依田理（48歳／和光市水泳連盟）、田代明（68歳／和光市水泳連盟）、伊原和子（64歳／M・トライ）、阿部日佐（68歳／スポーツクラブネサンス浦和）、永瀬博（76歳／スウェン日高スイミングスクール）、黒澤律子（62歳／あめんば）、黒澤太平（68歳／あめんば）、白井京子（60歳／しんやまスイミングクラブ）、佐藤雅子（65歳／BIG-S南浦和）、根野圭一（40歳／Team Browne）、足立佳夫（58歳／セントラルウェルネスクラブ清瀬）、澤野幸子（63歳／セントラルウェルネスクラブ清瀬）、大西優子（54歳／スイマー'89）、前島雅子（65歳／スイマー'89）、野村勝江（68歳／スポーツアットホームYOUTH町田）、小林陽子（84歳／スポーツアットホームYOUTH町田）、長谷川豊子（71歳／シグマスポーツクラブ）、油井みどり（53歳／コナミスポーツクラブ西葛西）、野上新五（61歳／コナミスポーツクラブ西葛西）、河西光江（78歳／フリッパースイミングスクール）、片山玲子（75歳／高井戸スイムクラブ）、中島旭子（66歳／東京ドルフィンクラブ越谷）、原川友子（50歳／愛の戦士）、木村文男（62歳／草加スイミングスクール）、彦坂栄一（65歳／浦和水泳連盟）、内山幸雄（40歳／シードラゴンSC）、佐藤てつ子（58歳／Team Mingle）、長岡孝行（67歳／武藏村山水泳連盟）、阿久津由り（52歳／太陽教育スポーツセンターS-APEX）、菅悦子（75歳／太陽教育スポーツセンターS-APEX）、五十嵐明美（47歳／スポーツクラブNAS永山）、河合裕之（49歳／大井町線）、吉川未夫（61歳／イトマンスイミングスクール上石神井）、西川正夫（61歳／フィットネスクラブ東京ドーム）、吉村輝雄（71歳／フィットネスクラブ東京ドーム）、平井麻由美（49歳／フィットネスクラブ東京ドーム）、幸保純也（57歳／フィットネスクラブ東京ドーム）、坂井好美（65歳／フィットネスクラブ東京ドーム）、岡村東（55歳／コナミスポーツクラブ横浜）、水田由紀子（82歳／淡水会）、野方寛（77歳／小平市水泳協会）、安田裕子（53歳／スポーツクラブネサンス赤羽）、久松史明（41歳／アスクアストリー）、田中惠美子（62歳／スポーツクラブネサンス両国）、渡邉千恵（31歳／スイミングスクール）、長谷川純子（54歳／SAT雪ヶ谷）、瀬川豊（60歳／シャークスTOKYO）、尾藤徹（45歳／シャークスTOKYO）、佐々奏美（50歳／スパッシュ小平スイムサークル）、小林桂子（60歳／イトマンスイミングスクール東伏見）、佐伯順子（61歳／すこやかスイムチーム）、栗田泰雄（48歳／雷神組）、上岡由紀（52歳／セントラルフィットネスクラブ自由が丘）、福田和幸（78歳／両国きんぎょ）、佐藤順子（56歳／両国きんぎょ）、迫英光（41歳／スポーツクラブネサンス国立）、阿部剛（33歳／特攻Aチーム）、藤井敏雄（70歳／あさる野ドルフィンクラブ）、林章（69歳／ティーム・トウ・ウィン）、菅谷朋子（49歳／スポーツクラブNASめじろ台）、中村麗衣（51歳／ウルフラン）、後藤満美子（41歳／セントラルウェルネスクラブ西新井）、後藤紳一郎（42歳／セントラルウェルネスクラブ西新井）、加藤清作（73歳／コナミスポーツクラブ海老名）、古川登（74歳／多摩川スイミングスクール）、森田国治（68歳／スポーツクラブビッグ・エスサンウェイ横浜）、倉田政枝（79歳／スポーツクラブビッグ・エスサンウェイ横浜）、井手貴（72歳／神奈中スイミングスクール）、朝倉健（40歳／レオスイミングスクール）、石塚栄子（75歳／小田原スイミングクラブ）、渡辺賢治（75歳／小田原スイミングクラブ）、齊藤舞（29歳／アスクア鶴見）、渡辺佐夜子（83歳／サギヌスマスイミングクラブ）、笠松秀治（65歳／東急たまプラーザスイミングスクール）、小柳大（40歳／ZAVAS SWIMMING TEAM）、岡見晴紀（75歳／セントラルスイムクラブ本郷）、滝沢千代子（88歳／ヨコハマ翠泳会）、秋山陽子（42歳／コナミスポーツクラブ横浜）、秋山浩二（38歳／コナミスポーツクラブ横浜）、中村恭一（60歳／コナミスポーツクラブ横浜）、山崎萬（40歳／コナミ横浜）、加藤真夫（43歳／カワサキスイミングクラブ）、飯島久枝（70歳／セントラルフィットネスクラブ武蔵小杉）、小野房子（65歳／Be Sports横浜）、平澤郁子（49歳／スポーツクラブ報徳左近山）、鈴木順也（47歳／マラサキスポーツ）、安木政二（64歳／マラサキスポーツ）、野村隆幸（39歳／チーム・ダッシュ）、若山尚哉（85歳／横須賀エス）、中久喜王基（42歳／Nas港北）、岩崎武哉（43歳／セントラルフィットネスクラブ溝ノ口）、竹本林官（45歳／相模原ドルフィンクラブスーパードルフィン）、向坂清和（69歳／アスクア藤が丘）、吉田博子（54歳／東急スイミングスクールあざみ野）、稲田明（40歳／WITH H）、笠井直子（57歳／湘南スイマー・ボイス＆ガールズ）、川島久仁子（63歳／コナミスポーツクラブ横須賀）、小野寺清治（58歳／スポーツクラブネサンス天王町）、山口洋司（49歳／タケチャンズ）、鹿熊香織里（39歳／BLUE EXPRESS）、寺田芳久（82歳／磐田カルチャースイミングセンター）、澤田富美子（68歳／逸鉄スポーツクラブ・エスボ袋井）、村田達也（48歳／アスクアヴィータブル＆スパ）、鵜飼吉郎（56歳／ロイヤルスポーツクラブ）、岩見順子（58歳／大津スイムサークル）、黒田毅（41歳／桂川アクリアクラブ）、濱口聖志（47歳／T & K大阪）、嶋田健三（74歳／コナミスポーツクラブ新金岡）

20回出場表彰 (16名)

館田寿一 (79歳／札幌マスターズスイミングクラブ)、中村勝弥 (71歳／古河水泳協会)、永野正春 (56歳／福毛インターナショナルスイミングスクール)、岩本忠史 (70歳／君津マスターズスイムクラブ)、黒浦美音子 (54歳／浦和水泳連盟)、小野洋 (75歳／サッポロスポーツプラザpal川口)、村田明男 (43歳／VIPスイミングクラブ)、沢田裕子 (61歳／ハタセントラルスイムクラブ池袋)、材津増男 (67歳／フィットネスクラブ東京ドーム)、滝沢千代子 (88歳／ヨコハマ翠葉会)、酒井紀明 (70歳／カワサキスイミングクラブ)、安木政二 (64歳／ムラサキスポーツ)、福垣吉樹 (45歳／安城マスターズスイミングクラブ)、繩崎和子 (61歳／カシオペア)、増田益野 (73歳／大津スイムサークル)、大坪恵子 (68歳／STマスターズ関西)



大会4日目に行なわれたクリニックの様子



ジャパンマスターズ2010 健康安全クリニックより

## 水中では大幅に視力が低下



**「中高年と視覚」**

医療法人社団慈眼真成会 加藤眼科医院  
東京医科大学眼科准教授

本日は物を見るとはどういうことなかを先に解説し、後半に中高年に起こりやすい目の病気についてお話ししたいと思います。

考えられます。

### 体の中でも最も老化を意識する部分

目はどのようにしてできてきたかと言いますと、お母さんのお腹の中にいる胎生期のごく初期の段階で脳の一部がせり出してきて目になったのです。脳と目は一体化され、目に入った光は映像として脳に映るわけです。パソコンなどの画面を長時間見ていると目が疲れるのは、脳の疲れも合わさっていると考えてよいでしょう。

西暦285年の魏志倭人伝に日本には海女がいて水中に潜り、魚介類を採取していたと書いてあります。そんな昔に水中ゴーグルがある訳ではなく、水中視力が0・008だとするとどうやって取っていたか、一般的には不思議に感じることでしょう。人間の目は動画として連続の映像を見ているので視覚の総合判断でそれが魚だと貝だと認識できたのでしょうか。静止画における見えての見え方はその情報量に格段の差があります。このため静止画ととの視力は悪くても、人間の高度な視覚判断から、思ったほど水中での制限はなかったと

目は体の中で最も早くから老化が意識される器官の一つです。老眼に代表されるように視力の良い人は35歳ぐらいですでに活字など近くの物が見づらくなります。老眼は目のレンズ、つまり水晶体が年とともに固くなり、水晶体の厚さを自由に変えられなくなることによりピントが合わなくなる状態です。50歳のピントを合わせせる能力は10歳の頃に比べると1/10以下に落ちています。

加齢性網膜黄斑部変性は網膜の心部が障害され視力が下がる病気です。初期症状は歪視、視力低下、視野の中心部が特に見づらくなるなどです。一昔前は的確な治療法がないのが最もよい方法です。最近は抗新生血管増殖因子の眼球内注射法による治療が出来る場合もあり、少し希望が持てるようになつてきました。その他、中高年の目の病気には加齢による眼瞼下垂、ドライアイなどが挙げられます。

近年の眼疾患における治療法の進歩はめざましいものがありますが、まだ十分的な治療法がないものも多数あります。総じて神経に関係する病気は治療が難しいと言えます。



図1 水中の視力は極端に落ちるが、視覚の総合的な判断により、水中での物体を認識している



図2 白内障は水晶体が濁ることで視力が下がる病気である

2010

# JAPAN MASTERS

ジャパンマスターズ

これがマスターズの醍醐味！元気印一等賞！

ゴール後、誰1人として息が上がりつづいておらず「あら、お化粧してこようかしら」と泳ぎ終わつたばかりでもこの余裕。浜松から来た鈴木淑子さん（85歳）は50歳から水泳を始め、今回は5年ぶりの参加。「週に4、5回練習し、そのうちの2回は浜松にある古橋記念プールで元オリンピック選手のコーチに習っています。愛知に住む息子のチームに入り、積極的にリレーに出て楽しい水泳生活を送っています」。また、平泳ぎの日本記録保持者の金井喜美枝さん（86歳）は専門外の自由形に初出場。「スタート台は私の舞台です」と名言を残してくれた。

## 女子 50m 自由形 85歳区分 1組



### 古橋廣之進さんからの 忘れられない言葉

インターハイ、そしてインカレで200m平泳ぎ優勝の実績を誇る樋谷さん。60歳で水泳を再開し、昨年、ジャパンマスターズ10年連続出場の表彰を受けた。そんな樋谷さんが、古橋さんとともに過ごした大学時代の貴重なエピソードを披露してくれた。「昭和22年当時、神様の存在だった古橋さんが岡山の実家に日本大水泳部の勧説に来たのが初めての出会いでした。寮で2年間生活を共にしましたが、古橋さんの勉強と水泳の両立は見事でした」「苦しい時は皆一緒に乗り越えられるかが勝負の世界だ。人の真似しない自分で泳法は考えろ」古橋さんが言っていた言葉です。当時のことは今でも、昨日のことのように思い出します。また、当時の村上監督からはとても素晴らしい指導をして頂きました」

### 樋谷孝雄さん (79歳/鎌倉MSC)



□ 現在は健康管理のため、週1回1000m位泳いでいるという。年齢を感じさせない立派な体格は見事！

### チームワークも 金メダル

280歳区分のフリー、メドレーで優勝したワイン福島チーム。ベテランスイマー、後藤愛子さん（79歳）は年齢で貢献。バタフライで見事な泳ぎを見せ、優勝に貢献した尾形裕子さん（54歳）は今年やっと出番が回ってきたという。そんなリレー大好き4人組に話を伺った。「水泳のために心掛けてることは、陸上で怪我や骨折をしないように日ごろから足を鍛えています。また、着順はあまり気にしないで引き継ぎに気をつけてやっています。福島県からの大会参加はなかなか大変ですが、お互いの助け合い、思ひやりでこれからも頑張ります」

### ワイン福島 280歳区分



△「4人一緒に安心して泳げること」がリレーの魅力だと話してくれた皆さん。信頼し合っているからこそ言える言葉。うん、スマラシ！」

### 厳しいリハビリを 乗り越えて

「昨年の2月に交通事故に遭い1年間は松葉杖生活を余儀なくされました。小、中学時代に水泳をやっていて、20歳でまた再開。それと同時にトライアスロンの魅力にはまりました。事故はその矢先の出来事だったので目の前が真っ暗になりました。現在は埼玉県川口市から週1回、湘南ベルマーレの中込英夫コーチのもとで厳しいリハビリに励んでいます。リハビリ中はともすると暗くなりがちですが、たわいもない会話を救われています。マスターズデビューから4年ぶりに参加した今大会はとても楽しかったです」。大会後再手術をするそうだが、「またプールに戻ってきます」とレースの緊張感から解き放たれた明るい表情で答えてくれた。

### 永塚美紀さん (35歳/オアフクラブ)



# プールサイドからの声

【出場者インタビュー】



### 3年間の闘病の末、 プールに戻って来た！

「4年ぶりにジャパンマスターズに戻ってきました！70歳で初めてジャパンマスターズに出場しましたが、72歳で腎臓に癌が見つかり、3年間で3回の手術をしました。再び泳げるなど考へてもいなかった時期もありました。今、3分の1の腎臓しかありませんがプールに戻ってくることができました。今回は、ジャパンマスターズでとにかく泳げればいいと思っていました。平泳ぎ3種目に出場しましたが、100mで4位のメダルが獲れました。でもメダル以上にすっかり回復して再びこの大会に出られたことがなにより嬉しいです。自分がこの場にいることの幸せを感じています」

### 若林正造さん

(75歳/コナミ香里丘)



### 丸山公雄さん

(52歳/T・フッキー)



### 50歳区分男子背泳ぎメンバー

### リベンジの 200m個人メドレー

「昨年ジャパンマスターズに初めて参加しました。200m個人メドレーに出場しましたが、失格になってしまったので、今年はリベンジ！再度挑戦しました」とのこと。泳いだ感想は…「中学の時のタイムよりも悪いのでもっと練習が必要だと痛感しました。学生時代はタイムを競っていましたが、マスターズでは色々な年齢区分の方のフォームを見ることができてとても参考になります」いつか大学の水泳部のOBでチームを作ることが夢だと語ってくれた國江さん。その夢を叶え、ぜひOBメンバーでリレーに挑戦してください！

### 國江俊也さん (31歳/今泉爆水会)



△ 東北大卒業後、現在は仙台で勤務している國江さん

### 平泳ぎで3冠！ 100m背泳ぎ6連覇！

「ジャパンマスターズが開催されるときは、大学時代の水泳部の友人宅に宿泊させてもらっています。学生時代リレーを組んでいた友人と、マスターズでも同じチームで240歳区分のメドレーリレーに出場して優勝することができました。個人種目では、平泳ぎ3種目制覇と100m背泳ぎの6連覇を達成することができ感無量です！いつもは連続優勝をどこまで伸ばせるか、3種目制覇はできるかと自問自答しながら練習しているので、学生時代の仲間と一緒に花を咲かせるジャパン期間中は毎日が同窓会のよう本当に楽しいです！」

### 森本浩文さん

(55歳/セ・F東戸塚)



### ジャパンマスターズ初出場！

「今回初めて出場しました。今まで小さな大会にしか出たことがなかったので、人の多さにビックリしました。50mの平泳ぎ種目は疊頃にあるのかと思っていたのですが、こんなに遅い時間(PM6時頃)になると子どもは夫と友人に願いしてきました。男女交互にスタートするとか、IDカードの要領がわからなくて、招集では戸惑いました。IDカードをむき出して持っていたら、練習仲間が「カード入れを使ったほうがいいわよ」といって貸してくださいました。周りの人に教えてもらったり助けてもらひながら、やっと無事にスタート台にたどり着いた感じです。長水路のレースも初めてだったので、ラスト10mがやたらに長く感じました。来年は要領を覚えて、余裕を持ってレースに臨みたいです！」

### 犬飼直子さん

(37歳/東砂SC)



### 合計年齢 80歳の 最年少チーム

男子メドレーリレー119歳以下は大学のサークルチームも参加。日本大学、早稲田大学、慶應義塾大学など大学名の入ったキャラップで争う光景が見られた。119歳以下を制したのは合計年齢80歳の日大SCだった。「日大スイミングクラブは50人くらいのサークルです。昨年は先輩が出席して接戦を制したので、今年も2強覇を目指しました。今回、強敵はないのですが、背泳ぎは1年生が担当ですし、平泳ぎは専門外の選手が担当なので、不安材料はありました。でもチームワークの良さを発揮して、今年も優勝することができます。この勢いで個人種目でもそれぞれ頑張ります！」

### 太田貴仁・津田喬・ 石川直之・草薙雄旭 さん

(日大SCチーム)



# 世界マスターズ水泳選手権大会

XIII FINA WORLD MASTERS SWIMMING CHAMPIONSHIPS 2010

出会いと再会、声援と拍手、そして、笑顔!!

国際的に有名な港町として発展してきた、スウェーデン第2の都市ヨーテボリ。街並みは美しく、運河が流れ、いたるところに公園がある。こんな素敵なかつで第13回世界マスターズ水泳選手権大会（国際水泳連盟主催）が、7月27日から8月7日の12日間にわたり開催された。

各競技は、ヴァールハッラスイミングアリーナをメインに5つの会場で行なわれ、競泳5230名、オーブンウォーター976名、シンクロ407名、飛込205名、水球710名、74の国から合計6757名（前回バース大会は、74カ国5061名）のマスターズスイマーが集い、プールサイドでは言語の違

いを超えた友情の輪の広がりが随所に見受けられた。

日本からは、競泳（251名）、

シンクロ（21名）、オーブンウォーター（8名）、の3つの競技に280名（前回410名）が出場し、自らの目標にチャレンジした。

大会のハイライトは、やはり競泳競技。ヴァールハッラ会場（室内50m×10コース）とルンドビーアー会場（屋外50m×8コース）の2つの会場に分かれての開催であった。いつもなら1会場内にある2つの50mプールを使用しての開催であるが、今回は両会場を20分で結ぶトラム（路面電車）を利用して、男子種目、女子種目で毎日会場が変わる中で行なわれた。

各会場では各種目の年齢区分最後の組になる度に、会場内は一段と盛り上がりを見せた。また「ユーワー

ルドレコード」の場内アナウンスがコールされると、その度に大歓声が会場内をこだました。

さらに大会を盛り上げたのは、85歳以上の選手たち。最高齢者は男女ともに96歳で、長寿国スウェーデンでの開催の影響なのか、過去最多の85歳以上の選手が出場した。彼らのマイペースで、決して無理せず完泳を目指す泳ぎに、プールサイド近くまでみんなが集まり、惜しみない声援とゴールまで応援する手拍子が自然と沸き起こっていた。そしてゴール後は拍手が止まない程の盛り上がりを見せていました。終わってみると声援と拍手の後に見える、選手や応援者の最高の笑顔がとても感動的に思える大会であった。

こうした中で、日本選手は世界記録を3つ突破した。長岡三重子さん

（KSG柳井）が95歳グループの800m自由形（31分37秒24）と50m平泳ぎ（2分50秒35）で2つ突破。また、安田伸子さん（KSC寝屋川）が65歳グループの200m平泳ぎ（3分24秒79）で突破し、それぞれ見事金メダルを獲得した。競泳全体

では、金23・銀25・銅19を日本選手が獲得、その他にも多くの選手が入賞し、メダル授与後には、一緒に泳いだ選手と記念写真を撮ったり、Tシャツやピンバッジの交換をしたり、お互いに称え合う光景が見られた。

（オーブンウォーターの記事は、スマシングマガジン10月号で詳しく掲載されています。）



■ 安田伸子さん（KSC寝屋川）は65歳グループの200m平泳ぎで世界記録を突破  
■ 今大会、95歳グループで2種目世界記録を突破した長岡三重子さん（KSG柳井）

■ 热戦の舞台となったヴァールハッラ会場（右）とルンドビーアー会場（左）



■ 次回、2012年の開催都市であるイタリア・リッチオーネのマスコット。その名も「リッチオーネ君」



# 江夏亜希子の スマイルクリニック Smile Clinic

第2回

## 大好きな水泳でカゼをひかないために！

暑いやわらぎ、だんだん涼しくなってきているでしょう。涼しさから肌寒さを感じるようになると、気になり始めるのがカゼ。今回は水泳とカゼについてお話ししましょう。

このコラムをお読みの頃には、猛暑もやわらぎ、だんだん涼しくなってきているでしょう。涼しさから肌寒さを感じるようになると、気になり始めるのがカゼ。今回は水泳とカゼについてお話ししましょう。

### カゼをひくメカニズム

とはいっても、そもそも「カゼ（感冒）」とは、正式な定義があるわけではなく、おもにウイルスの感染による鼻水、のどの痛み、咳、発熱、ときには下痢・嘔吐などの症状をきたす「症候群」のこと。原因となるウイルスは多種にわたりますが、激烈な症状を起こすインフルエンザウイルスなどは、「特殊なカゼ」として考へるといいでしよう。

さて、寒くなるとなぜカゼをひきやすくなるのでしょうか。実は1年中、

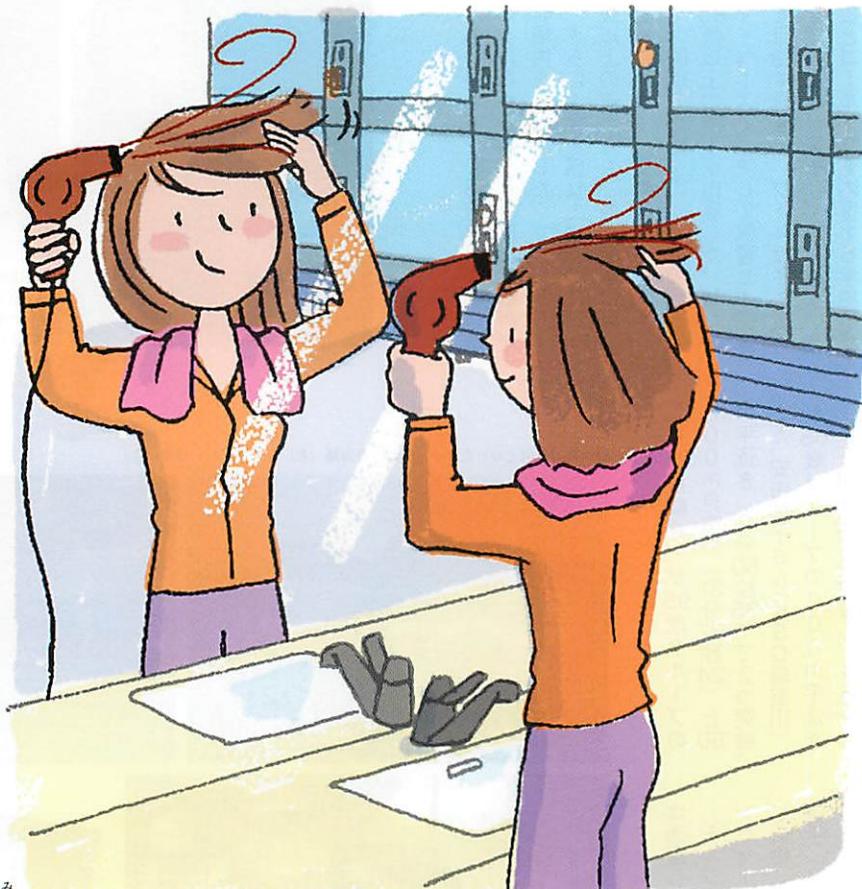
私たちの周りにはカゼの原因ウイルスが存在しています。しかし、ウイルスは湿気で弱いため湿度が高いと空気中に存在しにくく、逆に空気が乾燥する冬になると空気中のウイルスの量が多くなることがわかっています。空気中のウイルスが呼吸の際に口や鼻から体内に入ってきたとき、普通は鼻やのどの粘膜の表面にある線毛細胞の働きや、くしゃみ・鼻水によってウイルスを体外に排出しようと働いており、またウイルスが体内に入つても、抵抗力が強ければ繁殖することはできません。この線毛の働きは体温が低下すると弱まり、ウイルス自体も熱に弱いことがわかつていますから、乾燥する冬、そして夏でもエアコンが効いて空気が乾燥し、身体も冷えている環境がカゼにかかりやすい、ということになります。

さて、私たちの大好きな水泳。冬場もカゼをひかずに楽しむためにはどうすればいいのでしょうか。以上のことから考えると、冬でも湿度の高い温水プールであればカゼのウイ

ちよつとした心がけを

が冷えてしまうことが問題なだけなのです。

ですから、カゼをひかないためには、濡れた身体を素早く乾かし、冷やさないことが大切です。面倒でもドライヤーで髪を乾かしたり、練習直後にかいた汗がひいた後には、こ



イラスト●すみもとななみ

長～く、楽しく、  
健康的に  
スイミングライフを  
送るための  
医学講座

### えなつ・あきこ \*Profile

1970年生まれ、宮崎県出身。宮崎西高→鳥取大→同大学院修了。産婦人科医。学生時代は競泳選手で、全国国公立大会に出場した経験を持つ。94年アジア大会にてドービングのシャバロンを務めたことをきっかけにアンチ・ドービングの分野でも活躍。また、2003年世界選手権などでチームドクターとして選手団に帯同するなど、日本水泳連盟医科学委員としても活動している。今春、東京都中央区人形町に念願の婦人科診療所・四季レディースクリニックを開院

まめに着替えるよう心がけましょう。プールへの往復時は寒くない服装で、電車などを利用する際にはマスクをつけ、帰宅時にはうがいや手洗いをするというのももちろん有効です。

今年の冬も、カゼ知らずでしつかり水泳を楽しみましょう！

# 一人で簡単、陸トレシビ♪

## 入水前のストレッチ 【肩甲骨編】

前回から始まりました、私、原英晃の陸トレシビ。皆さん、実践していただいているのでしょうか？

第2回の今回は、肩甲骨編をお送りします。

前回も書かせていただきましたが、ストレッチはただなんとなく済ませてしまうのではなく、

きちんとその部位を意識して行なうことが大事です。

せっかくやるのですから、いい泳ぎにつながるストレッチを心がけましょう！

### 肩甲骨回し

惜しい！

手を肩に置き、肩甲骨から動かす意識で、しっかり回しましょう  
反対(後ろ)回しも行ないましょう



肩回し、皆さんはこんな風になんとなく回してしまっていませんか？

泳ぐときにもこのような感じで上腕部から腕をコントロールする意識が大事です。手の先ではなく、肩甲骨を使い上腕から動かすことによって効率の良いストローク動作を身に付けることができるでしょう。この意識があれば、リカバリー動作でも余計な力みがなくなり、楽に腕を前方へ運べるはずですよ。肩甲骨から上腕部を動かす運動（ストレッチ）を、日ごろから意識して行ない、動きの感覚を身につけていきましょう。

### 肩甲骨をほぐすストレッチ

ステップアップ！



壁に手をついて、  
腕だけが動いて  
しまわないように  
サポートします

写真矢印の方向に、肩甲骨を広げ、  
閉じてストレッチしましょう！  
うるさいようですが、腕ではなく、  
肩甲骨を動かします！



慣れてきたら、壁を使わないバージョンもやってみましょう。  
このとき注意することは、腕だけ前後に動かさずではなく、  
しっかりと肩甲骨を開いて閉じて。  
壁を使ったときのイメージを忘れずに！

どうでしたか？ 実際にやってみて、意外に肩甲骨って普段あまり意識して使っていないかも、と思ったのではないですか？ そうです、腕を何となく回すことはあっても、意識して肩甲骨から巻き込むように大きく動かすことってないですよね。実はここが肝なんです！ 泳ぐ時も肩甲骨を意識することがとても大事。このストレッチが、みなさんのいい泳ぎに、そしていいタイムにつながることを期待しています！



はら・ひであき

1974年生まれ、静岡県出身。日大三島高→日本大。(株)フリースタイル所属。

200m自由形元日本記録保持者であり、18年連続で競泳日本選手権に出場中の鉄人スイマー兼コーチ。

初級者から上級者まで、水泳指導のみならず、身体のケア、水泳のための補強運動にいたるまで、総合的な指導で定評がある。マスターズでも、35～39歳区分100m自由形で世界記録を保持している

## 栄養Cafeにようこそ!

速く、美しく、楽しく泳ぎたい  
マスターズスイマーのための栄養講座

第2回

## 泳ぎ込みの時期—。水分をはじめ、栄養補給を忘れず!

夏のメインシーズンを終え、ホッとひと息…。  
いえいえ、そんな暇はないよ、  
新たなシーズンに向けてすでにスタートしている  
スイマーも多いことでしょう。  
そこで今回は、来シーズンへ向け、  
しっかりと土台作りを考えているスイマーへ、  
泳ぎ込みを行なう際に必要な栄養補給についてお話ししていきます。  
練習効果が十分に得られるよう、栄養補給の面でも工夫してみてください



イラスト●すみもとなみ

## いまい・あい\*Profile

1970年生まれ、神奈川県出身。横浜市立桜丘高校卒 現在、2009年に設立した「今井愛食生活事務所」所長。  
94年に佐伯栄養学校卒業後、管理栄養士国家試験に合格。神奈川県を中心にサッカーシフトボール、スキーなど競技団体のスポーツ栄養指導活動に携わる。水泳では日本大水泳部に管理栄養士として従事し、合宿所などの選手の栄養管理のアドバイスを行なっている。

**泳ぐ前』がポイント**

みなさん、長距離を泳ぐ際にはどんなことに気をつけていますか。水泳で長距離を泳ぐ際のポイントとしては、

①体力の維持、  
②水分補給、  
③電解質の補給

の3点があげられます。

長距離水泳の運動量は、安静時の代謝を1とした体重1kgあたり1時間のエネルギーで示すmetsでは、自由形で「遅い」「普通」「速く積極的に泳ぐ」速度で10metsとなっています。そ

のため、1時間泳ぐのに必要なエネルギーは、体重が60kgの人で示すと $60\text{kg} \times 1\text{時間} \times 6 \sim 9$ （安静時の代謝分1mets除く）= 360～540kcalとなります。つまり、①体力維持のために、約400kcalのエネルギーが必要となるのです。この水泳分のエネルギーは泳ぐ前に摂取しておきます。摂取する食品は炭水化物を多く含む食品が望ましいので、ご飯、パン、麺、果物、芋類を多めにした食事、または補食を摂ります。②の水分補給は、消費エネルギー量に相当する量が必要となります。この場合は同量の400mlの水分です。泳ぐ前に十分に水分を補給する

と脱水を予防し心拍数の上昇を抑えることができます。試合など泳ぎながら水分補給ができないときは、脱水を予防するために多めの水分を小分けして事前に飲んでおきましょう。水分の少ない食事、すなわち、野菜や果物、汁物や牛乳がなく、補食やサプリメントのみの場合や利尿効果のあるコーヒー、紅茶、緑茶、アル

コールなどを飲用した場合は、脱水が進む恐れがあるので水分量を増やすと良いでしょう。

③の電解質補給については、事前に電解質を十分に摂取しておくことで、熱中症や足がつるのを予防することができます。足のつる原因はカリウムや水分不足が原因なので、泳ぐ前の食事で野菜や果物をしっかりと摂つておきましょう。

長距離を泳ぐ際の栄養のポイントは「泳ぐ前」にあります。運動時間が長くなるほど体力の消耗が大きくなりますが、目安となる消費するエネルギー、水分量を事前に把握しておくことが大切です。泳ぐ前の準備に栄養、水分補給を忘れずに！

# ライトアップ スイミングライフ



佐藤利次さん(95歳・仙台かきみC)

## ジャパンマスターズ2010 背泳ぎ3種目で世界記録突破!

競泳選手として長年、宮城県の水泳界をけん引してきた佐藤利次さん。  
水泳への情熱は95歳の今も衰えることはない。



ジャパンマスターズでは背泳ぎ3種目で見事世界記録を突破した

世界記録を突破した。一昨年まで地元水泳競技会のボランティア役員も続け、平成2年には日本水泳連盟から長年の水泳界への功績による「有功賞」が贈られている。仕事上で勲六等瑞賓章をはじめ数々の表彰を受けた佐藤さんだが、「水泳に貢献してきたことが認められたこの賞が一番うれしい」と喜んだ。

**水泳への一途な思いで  
病から復帰**

休むことなく泳ぎ続けていたが、1994年(平成6年)に直腸の病気で人工肛門をつけることになった。「私は水泳の選手なので、水着から見えない位置につけて欲しい」と医者に申し出で、水着を着た状態で設置位置を決めたという。手術後は「ハイウエストの水着」でプールに復帰した。さらにその5年後には動脈硬化の手術もしたが、「水泳を続けたい」という強い信念で復帰を果たしている。

7月のジャパンマスターズ、初日の50m背泳ぎの佐藤利次さんの目標タイムは1分だ。「50mなら1分は切りたい」と地元・仙台のプールで、日曜日以外は毎日泳いで練習を積んできた。区分が上がった今年は、背泳ぎ3種目で世界記録を狙っていた。猛暑の中、若い選手でも3日連続のレースは疲労が積るもの。佐藤さんは仙台から上京し、千葉に住む長女・利美子さんの家から3日連続で会場に通つた。そして疲れを見せない泳ぎで、見事3種目とも世界記録を突破した。レース終了後、「水泳は毎日泳ぐことが大事です。休むと泳ぎが変わりますから、泳ぎの選手は休んではいけません」と話す。お

働きながら、宮城県第一女子高等学校の水泳部のコーチを13年間務めた。強い競泳チームというわけではなかったが、「私が指導に行くようになって少しは速くなった。でも私は甘くて優しいコーチでした」と笑う。75歳からマスターズ大会に出場するようになり、区分ごとに背泳ぎで

孫さんからプレゼントされたウエアを着て表彰台に上り、会場の大きな拍手に応えた。

佐藤さんは生まれも育ちも仙台。家の近くの広瀬川で泳ぎを覚え、小学校6年のとき、地元にプールができるのを機に競泳選手になつた。以来、東北大会や全国勤労者大会、国体などで活躍する。戦争中も通信要員として徴兵を免れたため、「ひとりで泳いでいた」そうで、生活から水泳が途絶えることはなかつた。

戦後は、日本電信電話社員として働きながら、宮城県第一女子高等学校の水泳部のコーチを13年間務めた。強い競泳チームというわけではなかつたが、「私が指導に行くようになつて少しは速くなった。でも私は甘くて優しいコーチでした」と笑う。

75歳からマスターズ大会に出場するようになり、区分ごとに背泳ぎで



宮城県第一女子高等学校の水泳部でのコーチ時代、教え子の生徒さんたちと

### \*プロフィール

1915年(大正4年)7月10日、仙台に生まれる。広瀬川で泳ぎを覚え、小学校6年のときに地元にプールができるのを機に競泳を開始。勤労者大会(現・実業団大会の前身)や国体で活躍。宮城県第一女子高等学校の水泳部コーチを13年間務めるなど県の水泳界に貢献。

75歳頃からマスターズ大会に出場、区分ごとに背泳ぎ3種目で世界記録を樹立している。平成2年、日本水泳連盟有功賞受賞。2006年(平成18年)、第1回スポーツグランプリ賞受賞。

# オアフクラブ

神奈川

神奈川県チーム  
登録001番

水泳をこよなく愛するマスターズ、スイマーの皆さん、こんにちは。オアフクラブはオアフクラブ・網島として30年前にオープン。神奈川県のマスター・チーム登録番号001番は私たちの誇りです。当時からコーチ陣として元オリンピック選手や日本トップレベル選手が数多く指導されていました。この年のジャパンマスターではコーチ陣で編成された混合200mメドレー、フリーリレー(119歳区分)が世界記録を突破し、現在でも日本記録として残っています。入ったばかりの私たちにとって身近で見た世界記録の素晴らしい

い泳ぎは今でも目に、心に焼きついています。素晴らしいコーチの方々の指導は今まで経験のない練習方法や教え方がとても新鮮に感じられ、面白く、楽しいものでした。また、その半面、練習方法に慣れていない私たちにとって、かなり厳しく辛いこともあります。

## 日本記録を出せるまでに成長

オアフクラブの一員としての最初の大会は2006年の神奈川の大会でした。男女37名が参加したその大会の出来事として印象深かったのは混合メドレーで1コースから4コースまでオアフクラブが並んだことでした。同じチームに在籍

しながら練習ではなかなか顔を合わせることもなく、招集のとき初めて知り合いに驚いたことは、忘れられない思い出です。しかし今は一緒にリレーを組んで夢にまで見た日本記録、世界記録に挑戦しています。リレーとは不思議なもので、1人では記録突破はできないものの、4人の力になると想像を超える力が出ることを経験しました。昨年は200歳区分の200mフリーリレーで念願の日本記録を出し、メンバーを入れ替えても記録が出せるまでにオアフクラブの一人ひとりが力を付けてきました。23名が参加したジャパンマスター前のコーチ達のきめ細かいレースペース練習のお陰で、皆それなりの成績を残しました。

リレーのオアフクラブと言われるようこれからも皆で楽しく厳しく練習していくらと思っております。

(オアフクラブ 梅田美由紀)

200mフリーリレー(200歳区分)日本記録樹立メンバー(一木、梅田、杉村、岩城)



## ■2010年度公認オープン大会

大会名	主催団体	開催日	会場名	水路	エントリー締切	担当者名	電話番号
第4回静岡オープンマスターズ短水路水泳大会	静岡県スイミングクラブ協会	① 11月21日	浜松市総合水泳場 ToBio	S	10月11日	清 浩幸	055-929-1600
2010イーハトーブマスターズ水泳盛岡大会	岩手マスターズ水泳協会	② 11月20~21日	盛岡市立総合プール	S	10月15日	門口 雄	019-635-0950
F&F スイム フェスタ 2010	F&Fスイムフェスタ2010実行委員会・Team STEP	③ 11月23日	千葉県国際総合水泳場	S	10月14日	石田・斎藤	06-6372-6333
第6回日本海マスターズ水泳大会富山	富山県水泳連盟	④ 10月24日	富山県総合体育センター温水プール	L	9月24日	堀 肇	076-422-5321
第12回オールマスターズスイミングフェスティバル in 三重	三重県 三重県教育委員会 他	⑤ 11月13~14日	三重県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場	S	9月18日	山本	0594-31-1286
第25回アテナマスターズ水泳競技会	アテナアクアメイツスイミングクラブ	⑥ 11月14日	アテナアクアメイツ	S	10月14日	大越 義之	048-855-3372
第68回(社)日本SC協会・関東支部マスターズスイミングフェスティバル	社団法人日本スイミングクラブ協会関東支部	⑦ 12月5日	町田市立室内プール	L	10月28日	城戸由香里	03-3511-1552
第69回JSCA北海道プロックマスターズスイミングフェスティバル	(社)日本スイミングクラブ協会北海道支部	⑧ 11月21日	登別市民プール	S	10月21日	尾崎 彰子	0126-22-3863

S=短水路(25m)、L=長水路(50m)

